

これは、2008年3月17日にダイムラーAGから発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

Press Information

2008年3月17日

## Bクラス燃料電池車 スウェーデンにおける冬季テストで実力を発揮

- ・ 寒冷地における過酷な条件下での低温テストを実施
- ・ 量産化へ向け大きく前進

ダイムラーAG(以下 DAG)がスウェーデン北部で実施した冬季テストで、メルセデス・ベンツ B クラスをベースとした燃料電池車 F-Cell はその実力を十分に発揮し、見事成功を成し遂げました。この冬季テストは氷点下の極寒の中で行われました。DAG のリサーチ部門は-25°Cで燃料電池を起動する技術をすでに開発していましたが、このテストでは、氷点下の始動性能について、実際の冬季低温条件の下で各部品間の相互作用を中心に徹底的に検証を行いました。さらに、燃料電池車の電気モーターは、速度制御挙動が通常の内燃エンジンとは異なるため、走行性能についてもエレクトロニック・スタビリティ・プログラム (ESP) を燃料電池車の特殊な要件に合わせて調整すべく、テストを行いました。

今回のテストを通じて良好な結果が得られたとして、トマス・ヴェーバー DAG 取締役リサーチ、メルセデス・ベンツ・カーズ開発部門統括は、「冬季テストの結果、この革新的な駆動コンセプトが正しい方向性を持つことが証明されました。これによってダイムラーは燃料電池車の量産化に向けてまた一歩大きく前進したことになります。この B クラス F-Cell に対しては、通常モデルの標準テストプログラムと同じく、今後数ヶ月にわたってさらに厳しいテストを実施していきます」と述べています。

### 2010 年にも量産化

DAG では、2010 年夏にも、初の燃料電池量産車となるメルセデス・ベンツ B クラス F-Cell を導入する計画で、2010 年初めより小規模量産をスタートします。B クラス F-Cell の駆動システムは、大幅な小型化を実現し、より高性能で日常走行におけるすぐれた実用性を備えた新世代の燃料電池駆動システムです。

技術的には、メルセデス・ベンツが 2005 年、リサーチカー F 600 HYGENIUS に搭載した燃料電池システムがベースとなります。このシステムは小型ながら、これまでに開発した燃料電池車のものと比べて効率が大きく向上しています。スタックを新たに設計することで、A クラス F-Cell に比べて燃料電池モジュールを約 40% 小型化、出力を 30% 増強し、燃費は 16% 改善されています。

電気モーターは、最高出力 100kW/136PS、最大トルク 320Nm で、通常の 2 リッターガソリンエンジンモデルを上回る、すぐれた走行性能を実現しています。しかも、排出ガスゼロを実現した B クラス F-Cell の燃料電池システムは、ディーゼル換算燃費がわずか 2.9 リッター/100km (34.5km/リッター) と極めて良好な値を達成しています。氷点下での始動についても、空気供給のための電動ターボチャージャーや新しい加湿・除湿システムなどの革新技术を採用することで、改善を図りました。

DAG は世界最多となる 100 台以上の燃料電池車を世界各国に納車しており、その総走行距離は 380 万 km にも達し、最も経験豊かな自動車メーカーとなっています。現在、コンセプトカーや乗用車、バン、路線バスが日常の走行条件の下でテストを進めています。

#### ダイムラーAGについて:

ダイムラーAG(本社:ドイツ・シュツットガルト)は、メルセデス・ベンツ・カーズ、ダイムラー・トラック、ダイムラー・ファイナンシャル サービス、メルセデス・ベンツ・バン、ダイムラー・バスといった事業部門を有し、プレミアムクラスの乗用車では世界トップクラス、商用車では世界のメーカーです。

ダイムラー・ファイナンシャル サービス部門は、自動車ローン、リース、保険、フリート管理など幅広い金融サービスを提供しています。

ダイムラーは世界のほとんどの国で製品を販売するとともに、世界 5 大陸に生産拠点を展開しています。

ダイムラーを創設したゴットリープ・ダイムラーとカール・ベンツは、1886 年に自動車を発明、以後自動車史に大きな足跡を残しました。ダイムラーは自動車のパイオニアとして従業員とともに、社会と環境に責任をもって行動し、画期的な技術と高品質の製品により安全で持続可能な未来のモビリティを実現するという義務を積極的に引き継いでいます。

現在、傘下にある自動車ブランドは、メルセデス・ベンツをはじめ、スマート、マイバッハ、フレートライナー、スターリング、ウェスタンスター、三菱ふそう、セトラ、オリオン、トマス・ビルト・バスなどです。

ダイムラーはフランクフルト、ニューヨーク、シュツットガルトの 3ヶ所の証券取引所に上場しています(銘柄コード DAI)。

2007 年のグループ全体の販売台数は 210 万台、従業員数は 27 万人以上、売上高は 994 億ユーロ、EBIT は 87 億ユーロです。ダイムラーグループではエクセレンス(卓越)を標榜し、持続可能な成長と業界をリードする収益性の実現を目指しています。



極寒の中で行われた B クラス F-Cell の冬季テスト